



アドビシステムズ株式会社、 Adobe PDF 作成を集中処理するサーバ用ソフトウェア Adobe Acrobat Distiller Server の最新版を発表

PDF の最新仕様に基づく、高品質な PDF ファイルの生成を自動化

【2003 年 11 月 19 日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井 幹）は本日、大量の Adobe PDF（Portable Document Format）形式ファイルの生成を行う企業や部門向けのサーバ用ソフトウェアの最新版「Adobe® Acrobat® Distiller™ Server 6.0 日本語版」を発表しました。Adobe Acrobat Distiller Server 6.0 日本語版は Windows® 版がアドビストアならびにアドビ製品取扱企業を通じて提供されます。Solaris 版、Linux 版はユーザインタフェースを伴わないため英語版で提供されますが、日本語を扱うことができます。アドビストアでは本日より予約販売を開始し、出荷は本年 12 月上旬を予定しています。

Adobe Acrobat 製品ファミリの中で、PDF 生成を集中的に処理するためのサーバ専用ソフトウェアと位置づけられている Adobe Acrobat Distiller Server 6.0 は、企業や組織の、とくに大量の文書を作成する業務部門にとって、各々のクライアント PC を PDF 作成処理から解放すると同時に、均質で高品位な PDF を一貫して生成できるというメリットがあります。例えば、数百ページにのぼる製品マニュアルを作成する部門が校正作業を行う場合、PDF 化はサーバに任せ、あらかじめ設定されたセキュリティが施されて生成された PDF を社外校正に出す、といった工程を円滑に進めることができます。

Adobe Acrobat Distiller Server 6.0 は、大量の Adobe PostScript® ファイルを Adobe Reader® 6.0 で閲覧可能な、安全で、信頼性の高い Adobe PDF ファイルに変換します。Adobe Acrobat Distiller Server 6.0 は、最新の PDF 1.5 の生成に対応しており、JPEG2000 への対応、より軽量な PDF 作成を可能とするオブジェクトストリーム圧縮への対応や、マルチメディアコンテンツ埋め込みなどの新機能を搭載しています。また、今まで同様セキュリティ機能としてパスワード保護ならびに 128 ビットの暗号化機能を搭載しており、システム管理者が設定することで、生成される PDF ファイルに自動的にこれらのセキュリティ機能を付加することができ、安全に文書をやりとりすることが可能です。

Adobe Acrobat Distiller Server 6.0 をサーバにインストールし、監視フォルダを作成して、クライアント PC からは PDF 化したい PostScript ファイルをそのフォルダ(ディレクトリ)に配置すれば、自動的に PDF 化されます。Solaris 版および Linux 版はコマンドラインインタフェースを採用しており、スクリプトを記述したり他のアプリケーションから呼び出すことにより、PDF 作成やセキュリティ付加といった作業を自動化し、企業の文書処理プロセスに組み込むことができます。このため、クライアント PC への負荷をかけることなく、大量の文書を PDF に変換することができます。

必要システム構成

Windows 版（日本語版）

CPU： Intel® Pentium® プロセッサまたはそれ以上のプロセッサ
OS： Microsoft® Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 で最新の Service Pack を当てたもの
メモリ： 128 MB（256 MB 以上推奨）
245 MB 以上の空き容量のあるハードディスク
CD-ROM ドライブ

Solaris 版（IE 版*）

CPU： Sun™ UltraSPARC™または Blade
OS： 最新のアップデートが施された Solaris7.0、8.0 または 9.0
メモリ： 128 MB（256MB 以上推奨）
インストールディレクトリに 150 MB 以上、テンポラリディレクトリ（/tmp）に 150 MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ

Linux 版（IE 版*）

CPU： Intel Pentium III 200MHz 以上のプロセッサまたはそれ以上のプロセッサ
OS： Linux Kernel 2.4.7-10 (glibc 2.2.4)、Kernel 2.4.18-3 (glibc 2.2.4)、Kernel 2.4.18-14 (glibc 2.2.93)、Kernel 2.4.20 (glibc 2.3)（Red Hat 7.2、7.3、8.0、9.0、Red Hat AS 2.1、3.0 にて確認）
メモリ： 128 MB（256MB 以上推奨）
インストールディレクトリに 150 MB 以上、テンポラリディレクトリ（/tmp）に 150 M 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ

*IE 版：International English 版。日本語で動作確認されている英語版を意味します。

アドビストア価格

Windows 版（日本語版）

100 ユーザ	680,000 円
旧バージョンの 100 ユーザから 100 ユーザへのアップグレード	240,000 円
無制限数ユーザ	2,040,000 円
旧バージョンの 100 ユーザから無制限数ユーザへのアップグレード	1,360,000 円
旧バージョンの無制限数ユーザから無制限数ユーザへのアップグレード	720,000 円

Solaris 版／Linux 版（日本語対応した国際版）

100 ユーザ	731,300 円
旧バージョンの 100 ユーザから 100 ユーザへのアップグレード	292,500 円
無制限数ユーザ	2,193,800 円
旧バージョンの 100 ユーザから無制限数ユーザへのアップグレード	1,462,500 円
旧バージョンの無制限数ユーザから無制限数ユーザへのアップグレード	877,500 円

Adobe Distiller Server に関する詳細情報については、以下の Web サイトをご覧ください。
<http://www.adobe.co.jp/products/acrdis/>

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、人々のそして企業間のコミュニケーションをより豊かにするために、業界をリードするデジタルイメージング、デザインならびにドキュメント技術のプラットフォームを、一般ユーザ、法人ユーザおよびクリエイティブプロフェッショナル向けに提供しています。アドビ システムズ社の 2002 年度の売上は 10 億米ドル超でした。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。